

# 令和3年度大学院特別講義

**開催日時** : 令和3年11月17日(水)18時00分～19時30分

**開催方法** : Webex

**演題** : 「多能性幹細胞研究でいったい何ができるのか？—基礎から臨床、産業化へ—」

**講師名** : 山下 潤(京都大学iPS細胞研究所 教授)

**講演内容**: 我々は、多能性幹細胞からの心血管系細胞への分化誘導システムを核として、分化制御の新しい機構の発見・解明や細胞レベル組織レベルの様々な病態再現モデルの構築、新しい心臓再生治療法の開発とそれらをもとにした製品化・産業化など幅広い研究活動を展開している。多能性幹細胞研究が持つ多彩な可能性、多能性幹細胞研究がどのような広がりを持つのかについて我々の活動を中心に紹介・概説する。

**主催**: 日本医科大学大学院

本講演は日本医科大学大学院特別講義に認定されており、学内外に公開しております。